



# 大塚だより

大田区立調布大塚小学校  
校長 玉野 麻衣



## 学習を自己調整する

校長 玉野 麻衣

夏季休業中の三者面談へのご協力ありがとうございました。子どもたちは、自分の成長を振り返って自己評価することはできたでしょうか。「イノベーション・シート」は、子ども自身の自己評価を周りの大人が認め価値付けるとともに、これから先への意欲を応援するためのツールでもあります。いつも子どもを真ん中に、応援したいと思います。

「学習の自己調整」とは、「学習状況を見取り改善策を考え、励ましたり勇気付けたりしてくれるコーチを自分の中にもつこと」(2025,市川)といわれます。学習を自己調整するとはPDCAを自ら回すことです。子どもたちが自立した学習者となるよう、自己調整に必要な学習方略や学習観を身に付けられるよう、全校での授業改善を進めているところです。

さて、この自己調整は、教師の授業改善のための研究推進にも必要です。本校では、研究者との共創で、教師一人一人が深掘りしたい研究テーマを追究し、授業改善に繋げる校内研究を進めています。その一環として、6月に開催した東京大学での「実践研究道場」に全員参加してきました。多くの研究者や実践家と交流を深め、一緒に研究を進めてみたい研究者との出会いもあったようです。来年2月には、1年間の研究成果発表として、東京大学でのポスター発表にも参加する予定です。これは、「大田区立学校子どもポスター」の策定に当たって、子どもたちが考えてくれた「教師」の項目の一つ「教師も勉強(教材研究)をします。」にも繋がっています。教師の自己調整と、子どもたちの自己調整力を伸長する授業改善を期待しているところです。

### 9月の生活目標

#### 「学校の決まりを守ろう」

○学習のルールや校内での過ごし方を確認し、2学期の学校生活を気持ちよくスタートさせましょう。2学期の始まりに不安がある場合は、先生方など大人に話しましょう。

### 9月の保健目標

#### 「けがに気をつけましょう」

○残暑厳しい日が続きますが、9月も後半になれば涼しい日も増えてきて外で活動する機会も増えてきます。大きなけがにつながらないように落ち着いた学校生活を送りましょう。水分補給も忘れずに。

#### ○ 9月1日(月) 始業式の持ち物

上履き 筆記用具 タブレット 連絡袋 通知表 イノベーションシート 夏休みの課題

#### ○ 8日(月)～12日(金) エールウィーク

児童一人一人が自分のよさや友達のよさを気付き、伝え合うことで、自己を肯定し、互いを尊重する心情を育みます。

#### ○ 2日(火)～10日(水) 夏休み作品展

夏季休業期間中につくったり追究したりした作品を校内に展示・鑑賞し、努力や成果を学び合います。

保護者鑑賞日 9月3日(水) 13時15分～15時30分

9月4日(木) 5日(金) 14時00分～16時00分

#### ○ 汗拭きタオル・水分の準備について

体育発表会の練習が始まります。練習がある日は、大きめの水筒、汗拭きタオルの用意をお願いします。



## 1年生より

1年担任

1学期を通して、学校での生活にも慣れ、楽しんで活動する場面が多く見られるようになりました。授業では、新しいことに興味をもちすんで学習に取り組んでいます。給食当番やクラスの仕事にも張り切って取り組み、みんなのために働く良さを感じています。休み時間は、校庭、教室、図書室など子どもたち同士で声を掛け合って、思い思いに過ごしています。

2・3学期にも、1年生にとって初めてのことがたくさんあります。さまざまな学習や多くの経験を通して、子どもたちがたくさんの人と関わり、学校を楽しんでいるとともに、心身ともに大きく成長していくことができるよう、励まし、指導していきます。

## 研究部より

研究主任

本校では、「私たちが実現したい未来」を実現するために、イノベーション（これまでにない新しい変化）を起こす力が必要だと考え、様々な場面でその力の育成を図っています。具体的に、小学校生活で身に付けてほしい力は、①新たな価値を創造する力 ②対立やジレンマに対処する力 ③責任ある行動をとる力 です。イノベーション・シートでは、さらに細かく子どもたちにわかりやすい言葉で示しています。そして、三者面談では、なぜそれを選んだのか、なぜそう評価したのかを自分の言葉で説明する姿が見られたことと思います。

三者面談で持ち帰っていただいたイノベーション・シートの保護者の欄には、お子さんが「自ら考え、行動し、振り返り、生かす」ことを頑張れるように、認め励ます「おうちの方からお子さんへのメッセージ」をご記入ください。

## サポートルームより

サポートルーム担当

特別支援教室サポートルーム（以下「サポートルーム」）は、一人一人の得意なところを伸ばし、在籍学級で困っているところや、苦手なところを自分に合った学び方で分かる（できる）ようにしていく学びの場所です。通常の学級に通いながら週1～2時間程度の取り出し指導を行います。

### こんな悩みがあるお子さんはいませんか？

- ☆上手にコミュニケーションが取れるようになりたい。
- ☆新しいことに取り組むことへの抵抗感をなくしたい。
- ☆衝動的ではなく、落ち着いて行動できるようになりたい。
- ☆ある学習だけ（読み・書き等）思うように取り組むことができない。

サポートルームでは、このようなお子さんを個別や小集団で支援しています。お子さんの様子で心配なことがありましたら、まずは学級担任や特別支援教育コーディネーターにご相談ください。

### 勤務日

- ・サポートルーム巡回教員 毎週月曜・水曜